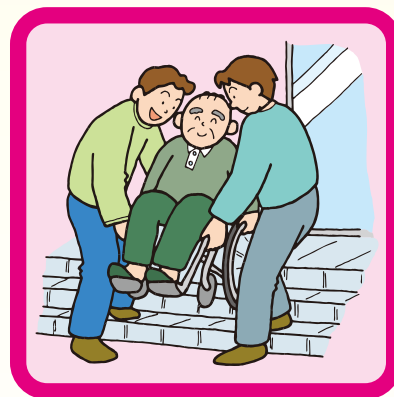
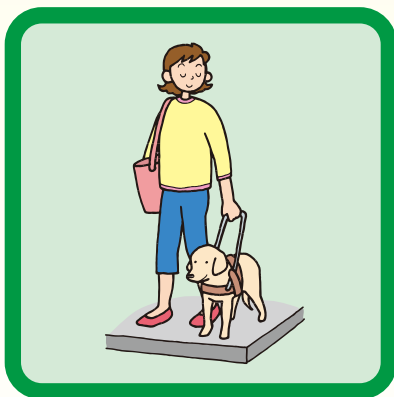
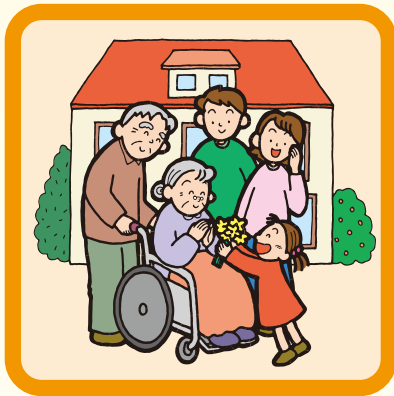


第2次 京田辺市地域福祉活動計画

# お互いさんの心で築く

## 人にやさしいまち 京田辺

—ともに生き 市民が主役 民間と行政と連携した  
福祉の地域（まち）をめざして—



平成 25 年 3 月  
社会福祉法人  
京田辺市社会福祉協議会

## はじめに



多くの皆様から助言等をいただき、第2次京田辺市地域福祉活動計画を策定しました。地域で活動する様々な組織や団体の方々と意見を交わし、初めて策定した第1次地域福祉活動計画（以下、「第1次活動計画」という。）も5年の区切りを迎えました。それを受けての今回の計画は、第1次活動計画の進捗状況と、反省点や課題を振り返り、見直しや推進、発展をはかるものを取り上げて、市民や福祉を推進する関係組織や団体、施設など地域一体となって取り組むべき活動を提示し、まとめたものです。

この5年の間に、社会福祉を推進する団体として考えさせられる事象がたくさんありました。東日本大震災をはじめとする大規模な自然災害が発生し、被災者のために全国各地からボランティアが集まるようになった一方で、要介護者や子どもへの虐待や孤独死、経済的な理由で家族の生存を偽る等、家族のあり方について以前では考えられないようなことが顕在化し、人と人、地域のつながりや役割について改めて考えさせられ、求められる社会となってきています。

本会といたしましては、「見守り活動」を1つの柱として掲げ、訪問活動や名簿づくりの活動等を通じて意識啓発や住民同士の関係づくり、助け合いをはかる等、区、自治会を単位とした小地域における福祉活動の基盤づくりや推進、発展に寄与していきます。また、ボランティア活動についても、引き続き多くの市民の皆様が担い手として活動に参加し、福祉制度等で行き届かない課題の解消につなげていけるよう活性化をはかっていきます。

そのためにも市民の皆様を支えられている「社会福祉協議会（社協）」という組織が認知され、誰もが安心して暮らすことができるために、地域と協働して進めていくことを第一に、本計画も進めていきます。

結びにあたり、この度の計画策定に際し、地域福祉活動計画の策定に関わっていただいた関係者の皆様には多大なるご支援等をいただき、心から感謝申し上げます。

平成25年3月

社会福祉法人京田辺市社会福祉協議会

会長 長谷川 榮 治

# あいさつ

## 第1次活動計画を継承し地域福祉活動を大きく育てよう

この度、第2次京田辺市地域福祉活動計画が策定されました。この計画は、平成20年（2008年）に策定された第1次京田辺市地域福祉活動計画に基づいた5年間の実践を検証し、その内容を踏まえて策定されたものです。

検証の結果、5年間の社会環境の変化などにより、実施計画の一部には修正を余儀なくされる項目があったものの、住民と職員が時間をかけて練り上げた第1次活動計画の基本的な理念は今後も変わることはない目指すべき活動の方向性として継承することを確認するとともに、今後5年間、住民と社会福祉協議会が取り組むべき「活動」を提示しました。

ところで、いくら立派な計画ができたとしてもそれを推進していかなければ意味がありません。計画は、あくまで計画であってゴールではないからです。しかし、地域福祉を計画通りに推進していくことは、簡単なことではありません。なぜなら、地域福祉の推進は、介護保険制度のように、法律で保障されている権利や義務の関係ではなく、あくまでもそこに暮らす住民の自発的な活動に基づいて推進されていくものだからです。だからこそ、地域福祉の推進を使命に掲げる社会福祉協議会の専門職には、高度な創造性と高い使命観が求められます。法律に決められたことのみを行うのではなく、地域に合った取り組みを作り出す創造性、制度ではカバーできない課題を見つけ、住民とともに地域を変えていくという使命観が必要だからです。

住民参加・職員参加で創り出したこの5年間の指針を道しるべに、社会福祉協議会が一丸となって、住民の皆さんとともに地域福祉活動を推進していくことを願っています。そして、この計画が、京田辺市で地域福祉を実現していくための力強い一歩となることを願ってやみません。

現在は、第1次活動計画でまかれた種が芽を出している状態ではないでしょうか。第2次活動計画では、行政、社会福祉協議会、関係者、住民の皆さんがさらに一致協力し、この芽を大きな花へと育ててくださることを切に期待して、ご挨拶とさせていただきます。

最後になりましたが、この度、活動計画策定のために熱心にご尽力くださった策定委員会及び推進委員会委員各位、市社協役職員の方々、ご尽力を賜った地域・関係団体の皆様にご心より深く感謝を申し上げます。

平成25年3月

第2次京田辺市地域福祉活動計画策定委員会

委員長 永田 祐（同志社大学 社会学部 准教授）